



業務用浄水器

保管用

オルガノフィルター® D-7・K50形 取扱説明書

このたびは弊社の業務用浄水器オルガノフィルターD-7・K50形をお買い上げ頂き、誠にありがとうございました。D-7・K50形は、水道水中に含まれる遊離残留塩素を除去する浄水器です。

- 取扱説明書は製品を使用する前によくお読みの上、正しくご使用ください。
- 取扱説明書はいつでも使用できるように大切に保管してください。

◆安全上のご注意

◎ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

◎ここに示した注意事項は、製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「注意」としています。

安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。

◎表示と意味は、以下のようになっています。

	この記号は禁止の行為であることを告げるものです。
	この記号は行為を強制したい指示する内容を告げるものです。

◆輸出貿易管理について

本製品は、輸出貿易管理令キャッチオール規制の対象品です。海外へ移設または転売される場合は、経済産業省の輸出許可が必要になる場合があります。

輸出される場合は、弊社にお問い合わせください。

◆施工について



<取り付ける前に>

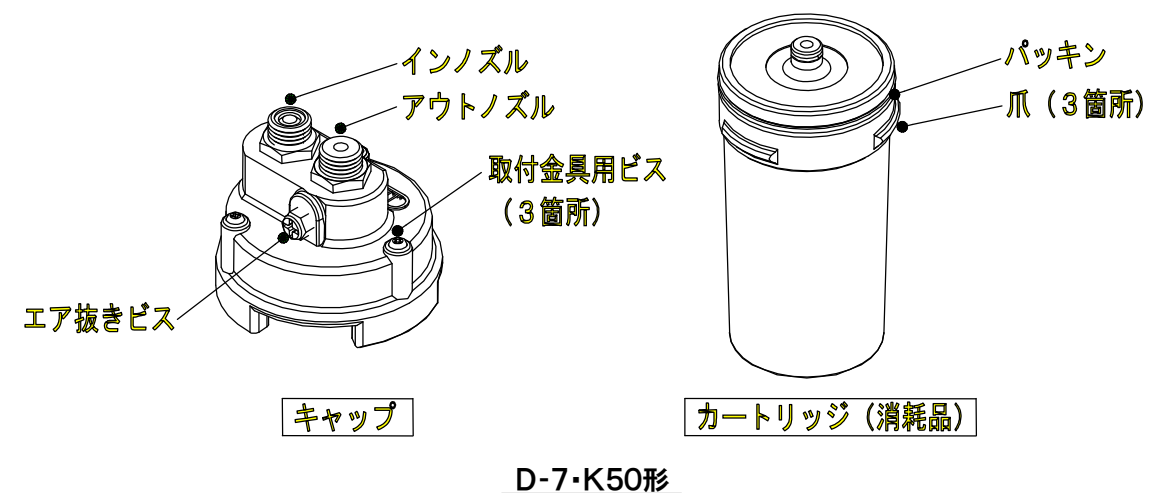
水漏れ水浸しの恐れあり

	●D-7・K50形を設置する際に使用する止水栓・分岐止水栓、フレキシブルホース、チーズなどの配管部品、継手は日本水道協会認証品をご使用ください。
	●D-7・K50形の設置施工は水道施設工事業者または資格を持つ方が行ってください。
	●D-7・K50形へ飲用基準に適合した水を給水してください。

<設置場所・配管施工について>

水漏れ水浸しの恐れあり

	●ディスペンサーや製氷機一台につき、D-7・K50形と分岐水栓を各一台ずつ設置してください。
	●D-7・K50形への給水は水温5～35℃としてください。
	温水（水温36℃以上）を給水しないでください。
	●電器製品など、水濡れにより不具合を発生させるものの上にD-7形K50を設置しないでください。
	●D-7・K50形から先に接続するディスペンサー、製氷機までの配管長さは1m以内としてください。
	●D-7・K50形、接続配管や水栓は土中、床、壁などに埋設しないでください。
	●D-7・K50形が凍結する可能性がある場合は、保温対策を講じてください。
	●配管に脈動、ウォーターハンマー（水撃）や常用圧力0.3MPaを超える場合は、給水側配管に市販の減圧弁などを設置して減圧してください。
	●カートリッジ交換の為、D-7形K50の前面及び下方に40cm程度の空間を確保してください。
	●D-7・K50形の満水重量は約3kgありますので、それに耐える強度を持つ壁に設置してください。



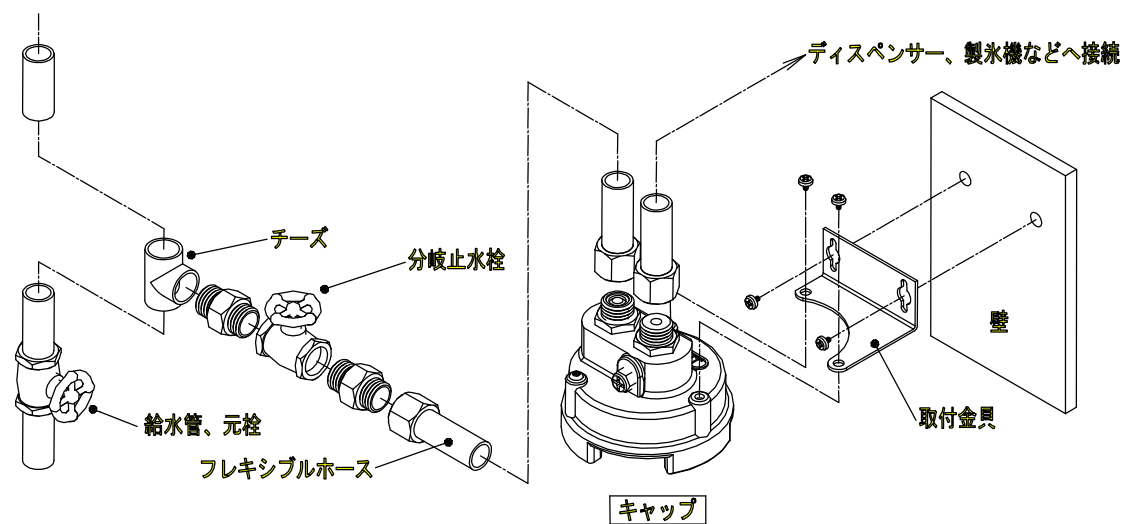
<各部の名称>

本取扱説明書ではD-7・K50形について次の名称を使用して説明しています。

<給水栓の分岐、取付金具・浄水器の設置手順>

次ページの「浄水器設置施工例」を参考に設置してください。

1. 作業を始める前に給水管の元栓を閉じて、水流が止まり、圧力が掛かっていないことを確認します。
2. 給水管の元栓を完全に閉じて、既設の配管にチーズ、分岐止水栓、フレキシブルホースを接続します。
3. 取付金具をキャップの取付金具用ビスに取り付けて固定します。
取付金具は本製品に含まれませんので、別途ご購入ください。
4. 取付金具を固定したキャップを壁などに設置します。
5. フレキシブルホースで分岐止水栓とキャップのインノズルを接続します。
6. フレキシブルホースでアウトノズルとディスペンサーや製氷機と接続します。
7. D-7・K50形が結露する時には、その下に受け皿などを置き、水滴を受けてください。
8. 衛生的にご使用いただく為、毎日使用開始前に15秒間以上放流するか、放流できるような機構を設けてください。



D-7-K50形設置施工例

◆施工について



注意

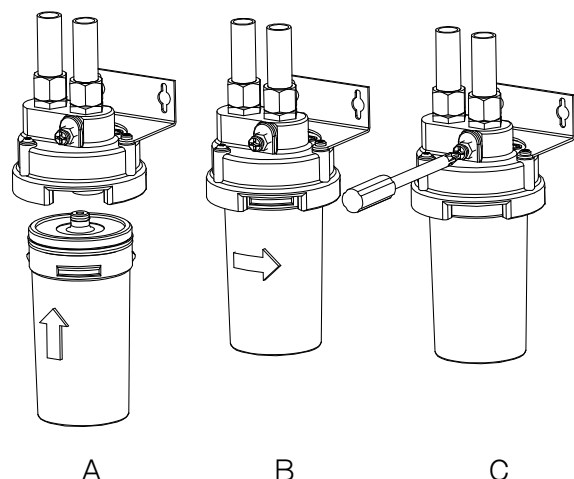
水漏れ水浸しの恐れあり



- カートリッジの交換作業中は、D-7・K50形の先に設置しているディスペンサー、製氷機などの機器類へ給水できません。それらの機器類の運転停止など必要な対策を講じてください。
- 新品のカートリッジのパッキンに異物が付着しないようにしてください。もし、異物が付着した場合、取り除いてください。パッキンには密閉性を上げる為に真空グリスが塗ってあります。
- カートリッジを取り付ける前にキャップの内側にゴミ、毛髪など、異物があれば、取り除いてください。
- ろ過能力が残っていたとしても、カートリッジは1年に一回、必ず交換してください。

<カートリッジの取り付け>

1. プラスドライバーでエア抜きビスを緩めます。(エア抜きビスはキャップから取り外す必要はありません)
2. カートリッジをキャップ内部に垂直にゆっくりと上方へ止まるまで差し込みます。(右図：A)
3. カートリッジの爪が見え隠れするように左右に2～3回ゆっくりまわしてパッキンとキャップの内側をなじませます。
4. パッキンとキャップの内側がなじんだら、爪が隠れるまで、ゆっくり右方向へまわします。(右図：B) 約1/6周まわすと爪が隠れます。
5. プラスドライバーでエア抜きビスを締めます。(右図：C)



<通水確認>

- 通水を始める前に、もう一度各取り付け部がしっかりと固定、接続されているかをご確認の上、給水元栓、分岐止水栓を開きます。
- カートリッジ内のエア抜きや施工時のゴミ等除去の為、3～5分間放流します。
- 分岐止水栓の開閉により吐出流量を調整します。
- 通水確認の最後に、通水状態での水漏れがないか、さらに約30分間加圧した状態でも水漏れがないか確認します。水漏れがなければ、カートリッジの取り付けは完了です。

<カートリッジの取り外し>

1. D-7・K50形の下にバケツ、ポリ袋など水受けを用意します。
2. キャップのインノズルに接続した分岐止水栓を閉じて、水の流入を停止します。
3. プラスドライバーでキャップのエア抜きビスを緩めて、D-7・K50形の内部の圧力を解除します。
この時、勢いよく水が噴出することがあります。
4. カートリッジを反時計回りに、爪が完全に見えるまでゆっくり回します。約1/6周まわすと爪が見えます。
5. カートリッジを下方へ垂直に引き抜きます。
この時、水がこぼれ落ちますのでバケツ、ポリ袋などで受けてください。

<故障かな?と思ったら>

症状	原因	改善方法
カートリッジを取り外せない。または、取り付けられない。	エア抜きビスを緩めていない為、内部に圧力が掛かっている。 キャップ内部のコーティングが剥がれて、パッキンに引っかかっている。	エア抜きビスを緩めてください。 キャップの寿命ですので、新しいキャップに交換してください。
新しいカートリッジを設置したが、水が出ない。	キャップのインノズルに接続した分岐止水栓または、水道元栓が閉じている。 D-7・K50形の先に設置しているディスペンサー、製氷機などが停止している。	分岐止水栓、水道元栓を開けてください。 ディスペンサー、製氷機などを稼働してください。
処理水が白濁する。	カートリッジ内部にエアが残っている。	エアを排出するまで通水してください。
キャップとカートリッジの隙間から水漏れする。	パッキン、またはキャップの内側に毛髪、ゴミなどの異物が付着している。 パッキンがねじれて、カートリッジが装着されている。 給水圧力が異常に高い。または配管に脈動、ウォーターハンマー(水撃)が発生している。 キャップ内部のコーティングが剥がれて、パッキンがシールできない。	カートリッジを取り外して、異物を取り除いてください。 パッキンをねじらないように、カートリッジをキャップへ垂直にゆっくりと差し込み、まわしてください。 給水側配管に市販の減圧弁などを設置して減圧してください。 キャップの寿命ですので、新しいキャップに交換してください。
カートリッジの目詰まりが早い。	近隣の水道工事などにより、一時的に水質が悪化してカートリッジを目詰まりさせたか、気候・季節変動により水質が変動した。 D-7・K50形の先に設置しているディスペンサー、製氷機などの機器類で、冷却水などで多量の水を使用している。	新しいカートリッジに交換してください。 冷却水などの配管には接続しない。ディスペンサー、製氷機などの機器類の取扱説明書を参照ください。

◎保証

- 保証期間:お買い上げ後1年間 ※保証期間であっても、下記の事項は保証対象外にさせていただきます。
- ① 取扱説明書やその他注意書きによらない使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - ② お買い上げ後の取扱場所の移動、落下等による故障及び損傷。
 - ③ 火災・爆発等の事故、落雷・地震・噴火・洪水・津波等の天変地異または戦争・暴動等の破壊行為による不具合。
 - ④ 異常な設置環境(温度、湿度、照射光等)による不具合、または商品、部品の経年変化または使用に伴う摩耗により生じる不具合(色あせ、反り、ひび割れ、変化、変質等)
 - ⑤ お客様の装置および設備など、当社製品以外に起因した故障および損傷。
 - ⑥ 犬、猫、鳥、鼠、などの小動物や昆虫等の行為に起因する不具合。
 - ⑦ 取付工事が原因で生じた不具合、故障及び損傷。
 - ⑧ 給水管の錆や異物の流入による故障及び損傷。

オルガノ株式会社 機能商品事業部
〒136-8631 東京都江東区新砂 1-2-8
TEL 03(5635)5192

製品に対するお問い合わせは弊社担当事業部にご相談ください。